

PATRICK CHARLES



Patrick Charles
パトリック・チャールズ

ジャンル：
コンテンポラリー・ジャズ /
ワールド / フェュージョン

所在地：USA ロサンゼルス



日本語版 HP・携帯サイト（アーティスト詳細情報・試聴・ビデオ・写真・連絡等）：
<http://artists.topmusic.jp/patrickcharles>

レーベル：Soleil Records <http://www.patrick-charles.com>

連絡：soleilrecords@sbcglobal.net（英語）、artists@topmusic.jp（日本語）

熟練した才能とディープグルーヴなリズムセンスのあるドラマーPatrick Charles(パトリック・チャールズ)はビジュアル、かつ聴く人を考えさせる音楽を作り上げる。

デビューCD「Cite Soleil」は、彼の遠大なビジョンと多才なアーティスト性を表現している。自己レコードレーベル「Soleil Records」からリリース。Everette Harp(George Duke、Anita Baker)、Wayne Linsey(Miles Davis)、Kevin Toney(Ray Charles、Whitney Houstonのピアニスト)やJohnny Britt(MoJazzレーベル所属アーティスト・トランペット)などの世界トップクラスのジャズアーティスト及びロサンゼルス市の優れたスタジオミュージシャンをフィーチャーしたCD。

ハイチ共和国ポルトープランス生まれ、アメリカのニュージャージー州イーストオレンジ育ちのPatrick Charlesは中学生の頃にトランペットを始めた。全ての音楽ジャンル、スタイルを好きなことから、ドラムへと転向。

高校生の頃プロミュージシャンとしてライブを行う。彼の故郷ニュージャージー州イーストオレンジにある「Peppermint Lounge」という有名クラブでレギュラードラマーになる。Lou Rawls、Chaka Kahn、Berry WhiteやヒップホップアーティストNaughty by NatureとQueen Latifahなど多くの伝説的なゲストアーティストとも共演。

高校卒業後、アメリカのボストンにある有名なBerklee College of Music(バークリー音楽大学)に入学。尊敬教授Carolyn Wilkinsのグループ「Spirit Jazz Quartet」のドラマーとしてボストンとニューヨーク地域で定期的にライブ演奏を行う。

ロサンゼルスでフリーランス・ドラマーとしてスタジオやライブで活躍。伝説的なブルース・アーティストLinda Hopkins、ファンクとソウルシンガーMaxayn LewisとTina Marieなど様々なトップ40ファンク・R&Bアーティストとアメリカ及び世界中のコンサート会場でライブを行う。

ライブ演奏：

House of Bluesロサンゼルス、Salt Lake City Jazz Festival、Nakaoka Jazz Festival、1st Annual Universal City Walk Jazz Festival、NAMM Show、Viper Roomロサンゼルス、Blue Note京都、Cotton Club中国上海、Commerce Casino Jazz & Blues Summer Nights Festival Series、Pachanga Casino、The Roxyロサンゼルス、Catalina Jazz Club、MGM Hotelラスベガスなど

テレビ・映画出演：

Boston Legal、Melrose Place、Comedy Central Band、BET Jazz、Screen Media Film「Crazy」(ジャズギターリストHank Garlandについての映画)など